

国際ロータリー会長
ジョン ケニー
地区ガバナー
植木 康之



三条北ロータリークラブ週報

例会日 2010. 4. 13 累計 No.1125 当年 No.36

三条北RC
会長 石川 勝行
幹事 早川 瀧雄
SAA 岡田 健

例会日: 火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場: 三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局: 三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ: <http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス: north@sanjo-nrc.org

本日の出席: 71名中47名
(内記帳 11名)

先々週の出席率:
70名中49名 70.0%
(前年同期 73.91%)

本日の行事:
「お花見&川柳大会」

先週のメイクアップ:(敬称略)

4月 8日三条東RCへ

安田貞夫

10日燕RC50周年式典

阿部勝子、青柳康博

石川勝行、石川一昭

石黒隆夫、大野新吉

落合益夫、小林繁男

斎藤 正、佐藤義英

渋谷義徳、梨木建夫

中條耕二、西村 護

早川瀧雄、馬場直次郎

坂内康男、樋口金占

瀧岡 茂、丸山達夫

本間建雄美、丸山 勝

山崎 勲、山中 正

米山キクエ、米山忠俊

12日三条南RCへ

坂内康男、小林幹扶

中條耕二、安田貞夫

13日東山年度地区

委員長会議

中條耕二

オブザーバー: 山本みち子さん

本日の記帳受付:(敬称略)

分水RC 杉田和夫

三条RC 西川文夫、渡辺喜彦

丸山行彦、石月良典

五十嵐晋三、会田二郎

山田富義、加藤紋次郎

三条南RC 草野恒輔、星野健司

三条東RC 小林昭雄、古澤秀夫

佐藤浩一、関根龍一

飯山武志、田村松英

会長挨拶

石川 勝行会長



本日は、今年度最後の夜例会となりました。お花見例会&川柳大会ということで、岡田委員長はじめ親睦委員会の企画期待できます。外は大変寒いですが、会場は熱気で満開です。

三条北ロータリークラブの会員は、外ではドライな競争をしても、内部では心を温かくし地域文化を守り、仲間意識をもち、なおかつ心も懐も豊かになり幸せになろうではではありませんか。三条北ロータリークラブに入ってよかったと思いませんか。楽しく行きましょう。



石丸孝行会員のご好意で見事な桜を生けていただきました。

上部の蕾は室町時代に作られた八重咲きのサクラ普賢象です。普賢象とは普賢菩薩の乗る象のことで、葉に変化した雌しべを象の鼻に似ていることから名付けられたようです。花器は特注品で窯元に依頼して焼いていただいた物だそうです。

新会員入会式

プロフィール

氏名：高橋 研一

生年月日：昭和25年6月28日

企業名 (株)三共電機 代表取締役

職業分類：電気工事及び家電販売業

会社住所 三条市松ノ木町2番8号

TEL 0256-38-6642

FAX 0256-38-9273

家族：米子（妻）

一人・兼二・裕介（子供）



ニコニコBOX:13日現在累計885,000円

★親睦委員会との共催で川柳を投句いただいた方25名のからボックスに協力していただきました。ありがとうございました。

お花見&川柳大会

於：日本料理 魚長 18:30点鐘



秀作揃いで？
審査委員長も頭を悩ませたようです。



たらあがれ 花を咲かせよ 若ざくら
 (高齢議員新党発足)
 さくら咲く 香りもたのし 今宵かな
 ハラハラと 支持率下がる 線グラフ
 国変える 意気込みどこそ 狂い花
 (短歌)
 たらあがれ 花を咲かせよ 若桜
 老いの古木が おしまぬものを
 高齢者一ズ しんきら

桜の木 自宅に植えるものでない
 隣の家が喜ぶだけ
 いさお
 花冷えて 足踏み状態 さくらちゃん
 たきお
 痛風の 痛みを耐えて 花見酒
 だいすけ
 お花見の 初会場は 魚長さん
 たてお
 夜桜は 一夜限りの 通い妻
 ただし
 雨の日に 屋根に登れば 感電死
 つねお
 咲くさくら 樹齢五百年いまもなほ
 かつこ
 あなた見て 早いものねもう葉桜
 そう言う君は姥桜
 かずあき

花霞 白内障にて 目もかすみ
 まさる
 夜桜もやっぱり北ロータリーの
 女性にはかなわない
 かつゆき
 春のよい 桜の舞台 はなやかな
 ふみお
 花冷えや 宴のビールで風邪ひけり
 けん
 夜桜は 一夜限りの 初夜の床
 ただし
 天候も 民意もソッポッポ 鳩の春
 よしひさ



桜おどりで開宴です。





一年間、楽しい例会ありがとうございました。

会員の声

渋について

本間建雄美

自宅を新築してもう10年位になりますが・・・

家を新築しようと言う時に建築業界では住宅の高気密、高断熱化が進み、新建材と呼ばれる化学物質を含有した建材が多く出廻り、そこに住む人の健康に悪影響を与えてしまい、シックハウス症候群という奇妙な名前の病が流行しました。

実は私の子供がアレルギーではないかと医師に言われ新築には大工さん、材木店主には種々相談し、その結果、日本建築が一番無難ではないかとの事。更にフローリング、廊下、腰板等に柿渋を塗布するとの事。防虫、防腐性を増しアレルギー対策になるのではとこの時、渋について教えてもらったり本などで少し学ばせて貰いました。

渋は一般にタンニン質を言いますが柿渋はその代表的なものである。柿渋の成分はシブオールによる、物質の引き締め作用が働き防水性を生むうえに防腐性も発揮し雨具やうちわ、板塀などに塗られ天然の耐久塗料として用いられている。又第二鉄塩と結合して、青又は黒みを呈する為染料としても広く利用されてきた。

又柿渋は特に日本酒の製造とは密接な関係にあった。それはしばしば日本酒は不溶性のタンパク質が原因で出荷後の酒が白濁を起こすことがある。こうなると製品として扱えない。回収せざるを得ない。この混濁事故を防ぐ為に出荷前の酒に柿渋を少量加える。柿渋の中のタンニンは不溶性のタンパク質と結合し沈殿する。それを濾過除去して酒として出荷する。市場に出てからの混濁事故はなくなるのである。

柿渋（シブオール）を安定させ塗料や染料に使用されている。又昔から民間伝承療法の治療薬としても重宝されて来た。

其の初期は内服から外科用まで幅広く、特に無医村や過疎地では家々の常備薬として保管されていた。その効用は服用としては高血圧、中風、脳卒中、外科用では火傷、虫さされに重宝されていたと言う。

私の住宅についてはこれまでに子ども達のアレルギーらしき症状もなく今日に至っています。これで良かったと材木店の方、大工さん、工事に関わった方々に感謝しています。